

(2) 委員からの情報提供「教育・啓発」

黒田委員

「大和川クリーンキャンペーンにみる

子どもたちの認識の変化について」

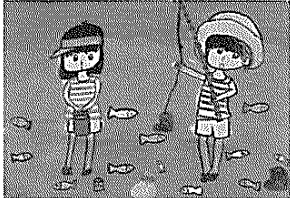
配付資料

1. コンクールの歩みと大和川
2. クリーンキャンペーンの開始
3. 現実告発と人間不信との葛藤
4. 親・大人の大和川への関心を引出した写真とテーマソング募集
5. 子どもが変われば、親が変わり、地域が変わる
6. 行政に大和川浄化策を提言する子どもたち
ー子ども水環境サミットー
7. 子どもと親の住民運動と行政を結ぶ大和川副読本づくり
8. 大和川を好きになっていく子どもたち(スライドによる)
9. 大和川を科学する子どもたち
10. 大和川をきれいにするために

1. コンクールの歩みと大和川

1985 第1回 3,250点 クリーンキャンペーンはじまる
★絵と作文で募集しました。

村田佳月さん
(第1回入賞「作文の部」)のメッセージ
小学校6年生の時の水害があまりにも衝撃的で、すごい勢いで書いた覚えがあります。20年も経っているクリーンキャンペーン。HP等を拝見し、地域にお住まいの皆様方の努力により年々水質が良くなってきているとの事、とても嬉しく思いました。今後とも大和川の水質がよりよくなる事願っております。



中津智美さん
(第1回入賞「絵の部」)のメッセージ
夏休みに友人、妹と3人でワイワイと川の話をしながら描きました。私達の頃の川での遊びは魚やザリガニを捕る他に、いかに大きなゴミをつり上げるかという競争もあったのです。集まった作品の数だけ大和川への想いや思い出があります。これからもその数が増えること、また私達の思い出も消えることのないことを期待しています。



1986 第2回 3,581点

1987 第3回 3,927点

1988 第4回 4,396点

1989 第5回 3,786点

★テーマソングの募集も行いました。

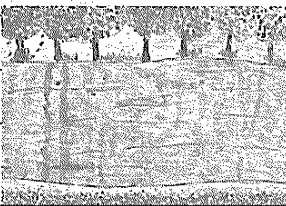
1990 第6回 3,589点

1991 第7回 4,323点

1992 第8回 3,453点

1993 第9回 3,588点

★幼児の応募受付を開始しました。



畷内公美さん
(第6回～8回まで連続入賞「絵の部」「作文の部」)のメッセージ
小学校三年生の時に奈良県に転校してきた私にとって大和川を強く意識する最初のきっかけになったのは大和川ワースト2のニュースでした。ただ美しい川になって欲しいという思いを込めて描いた絵でした。20年目を迎えるコンクールに、「大和川をきれいに」という一人一人の思いを積み重ねていくことが大切だと改めて感じています。

1994 第10回 3,658点

★テーマソング応募作品「大和川戀情」

1995 第11回 3,720点

★写真の部を新設しました。

1979年以降のワースト1に。

1996 第12回 3,397点

清流ルネッサンス21発足

1997 第13回 3,126点

15年ぶりにBODが10mg/l以下に。

1998 第14回 3,109点

1999 第15回 3,079点



2000 第16回 3,066点

副読本「わたしたちの大和川」配布
表紙は過去のコンクール受賞作品でした。

2001 第17回 2,632点

2002 第18回 3,121点

2003 第19回 4,208点

★ポスターの部を新設しました。

【産経新聞】
2005年2月10日朝刊より

2004 第20回 4,593点

★写真の部に知事賞を設けました。

★中 甚兵衛賞を設けました。

★20回記念特別賞を設けました。

大和川付替え300周年
クリーンキャンペーン20回記念



大和川の水質が41年ぶりに環境基準値達成。
(BOD平均5mg/l以下)

2. クリーンキャンペーンの開始

1985年の第1回で今も特に印象に残っているのは、作文では大阪府知事賞の小学校2年生の作品です。現状告発の激情を抑え、「光った川」をキーワードに緊張した愛惜の情を表現しています。

最優秀賞（大阪府知事賞）

川と私たち

大阪市住吉区・刈田北小学校二年 嶋田博子

川は、すごく光っています。

やまと川は、すごくよごれています。

わたしたちは、川を、きれいにしたいのです。

川は、わたしたちと、おなじいのちがあります。

それに川は、わたしたちと、おなじ心をもっています。

川は、よごされていて、がまんをしているのです。

わたしは、それを、みていてがまんができないのです。

いのちは、たいせつです。すてきなおもちゃをもつよりも、

じぶんが生きることです。

川は、じぶんのいのちをすてはしません。

わたしは、やまと川を、たいせつにしてやりたいとおもいます。

光った川になるために。

絵の部では、奈良県の小学校五年生の作品です。第2回の募集ポスターの図案にも使われました。くつを釣り上げてしまった驚きの表情と悲しげな表情を素朴なタッチで描いていて、人の心を打ちます。

3. 現実告発と人間不信との葛藤

1989年9月14日

矢田西小の樽尾真介君
大和川テーマソング 歌詞一位入賞

大和川 作詩 樽尾真介
作曲 寺内勝彦

もがし
いけれど
ほくはしらない
だれだ

昔、川の魚が食べられたとい
うけれど
泳げなくしたのは
だれだ

昔、川で泳げた
というけれど
ほくはしらない
魚を食べられなくしたのは
だれだ

テーマ曲
「大和川」
樽尾 真介

鳥だろうか
魚だろうか
けものだろうか

いや
一番かしいはずの人間だ
きれいな川のすきな人間だ

第五回の節目の1989年にテーマソングの募集が行われ、大阪市東住吉区矢田西小学校四年生の樽尾真介君の作品が一位となり最優秀賞が与えられました。

彼のクラスでは担任の寺内勝彦教諭により作曲されクラス全員で合奏・合唱され、校内放送で全校児童に紹介されました。

同年第二席の矢田北小5年生の中尾世司君は作文で、『きたない川やなあー大和川は人間をうらんでるのかなあー』ぼくはそのことを口にしないで思うだけだった。時々こう思う。『大和川は今そうだんしているのとちやうかなあー。水を自由にあやつり、人間をこうずいに、まきこみ、人間を一人一人消していく計画を立てている』そう思うとこわくなる。」と利便のため自然破壊を続ける人間の傲慢さへの復習ともいふべき自然の摂理へのおそれを述べています。

4. 親・大人の大和川への関心を引出した写真と テーマソング募集

- 大和川が汚いと嘆くだけでは、大和川に愛着が湧かないだろうということで、愛着を湧かせるため、大人を対象とした写真コンクールを、1995年の第11回から、大和川クリーンキャンペーンに含めるようになった。
- 綺麗な大和川の写真が出てきて、大和川って案外美しいところがあるんや、という意識になってきた。
- 癒しの大和川の感覚が出てきた。

10周年を記念して、大和川の歌を作り発表することになりました。この「大和川慕情」は天平のロマンと清流復活の願いを込め、流れが未来に続く大和川を歌ったもので、大和川に近い東大阪市出身の中村美津子さんに歌をお願いしました。

大和川慕情

作詞…内与詩守
補作詞…高田直和
作曲…キタ・タロ
編曲…中川昌
歌…中村美津子

5. 子どもが変われば、親が変わり、地域が変わる

クリーンキャンペーンが広がるにつれ、子どもたちと親との関係に変化が現れ出しました。

それは昔の大和川では泳げたとか魚をとったとかの親や祖父母の思い出話から「どうしたら川はきれいになるのだろう」とか親と共に清掃活動に参加する中で共に考えていくようになったことです。

1997年の作文に小学3年生は書いています。「ブルルルル、ブルルル……じゅ話きをとると、ふじい寺のおばあちゃんの声が聞こえました。『あやちゃん、今日、大和川のクリーンキャンペーンがあるから来ない?』というさそいの電話でした。……(中略)……大和川についたら、たくさんの人たちが、ゴミを大きなビニールぶくろに、いっぱいあつめていました。そのふくろが山のように積みあげられていました。『うわあ、すごい。まだゴミあるかな。』と心ぱいになってきました。なぜかというと、ビニールぶくろにゴミをいっぱいあつめないと、ジュースをもらえないと思ったからです。」と、おかあさんと一緒にゴミ拾いをして、「いちばんびっくりしたのは、お兄ちゃんが見つけた鳥の頭がいこつやほねでした。みるみるうちにいっぱいになっていくふくろを見て、もっときれいな川にしないといけないと思いました。」

6. 行政に大和川浄化策を提言する子どもたち

—子ども水環境サミット—

1995(平成7)年夏に、大阪府環境保健部環境局水質課は、大和川、石川流域の小、中学生約100人で「かっぱ探検隊」を組織し、3回の学習活動を行い、1996(平成8)年3月に集約のための「子ども水環境サミット」を大阪市立自然史博物館で約250人の結集で開き、大阪府知事に提言を行いました。

7. 子どもと親の住民運動と行政を結ぶ大和川副読本づくり

大和川住民会議は「協議会・懇談会」に結集する住民団体に親子対話や住民運動の啓発と学校の環境教育を結ぶ大和川副読本の作成を提案しました。

建設省大和川工事事務所はその「懇談会」の意を受け、1998年8月21日に、「わたしたちの大和川」研究会を立ち上げました。

平成12年(2000年)2月16日 水曜日

産 経 新 聞

大和川に清流取り戻そう

全国の一級河川のなかで水質汚濁状況を示す生物化学的酸素要求量(BOD)値がワーストの大和川に清流を取り戻すためには、新世紀を担う子供たちに川をよく理解してもらうことが大切―と「わたしたちの大和川研究会」(座長、大伴公馬・帝塚山短大教授)と近畿地方建設局大和川工事事務所は、小学生向けの副読本「わたしたちの大和川」Ⅱ写真Ⅱを発行した。今月中に流域の小学校に配布する。

副読本は、B5判、八十ページ。古代から現代まで文化や交通の発展を担ってきた大和川の歴史や、川の流れるメカニズム、清流を取り戻すために行われている地

周辺小学校に副読本を配布

研究会など2月中に

域ぐるみの取り組みなどを紹介している。



行はそのひとつ。流域の小学校教諭や大学教授らが執筆し、同研究会などが七万部を発行した。同研究会では「この学習資料を通じて両親と子供た

約1年3カ月の編集作業を経て、2000年2月に刊行しました。

大和川流域 838 校中 46%の 385 校の小学校、3、4、5、6 年生を中心に約 7 万 5000 冊が 2 月に配付されました。

8. 大和川を好きになっていく子どもたち(スライドによる)

- ① 絵…ゴミの告発や人物が描れていない川原と上を走る電車・鉄橋という近代文明の環境破壊への悲しみの表現から、生きものの共生願望や水で遊べる喜びへ、自然に生かされている喜びの表現へ変化してきた。
- ② ポスター…汚染ゴミの告発「捨てるな！」というマイナスのイメージから「大和川で遊ぼう」というプラスイメージへ変ってきた。
- ③ 作文…「昔はきれいかった」(祖父母の時代) から「昔はきたなかった、今はきれい」(父母の時代) へ家族で大和川を語り、家族の歴史が大和川でつくられていく、という 20 年の変化。
- ④ 写真…ユリカモメの乱舞する幻想的風景とゴミの山の告発で人間が映しとられていなかったが今は子どもの自然との共生への共感・川ガキの元気さに愛情をもってシャッターを切り、歴史に思いをたくしたり、クリーンキャンペーン活動も撮影されるようになってきた。

9. 大和川を科学する子どもたち

総合学習の時間にクラス、学年の集団で学習し、パソコンインターネットで情報を集めて調査・研究するように広がりや深まりが出てきている。

10. 大和川をきれいにするために

大林宣彦監督の映画「水の旅人」で水の精の身長 17 センチの少名彦が主人公の悟少年に語りかける場面があります。

少名彦「子どもはなぜ背が低いか知っておるか」

悟 「う、うーん」

少名彦「それはな、大地に近うて、自然の声がよく聞こえるようにじゃ。

そして自然と交わした約束をどれだけ守っておるか、それをためされるため、大人になって、大きくなって、地面からどんどん離れていくのじゃ。

だからのお、子どものうちに、よく聞いておくのじゃ、大地の歌」

この少名彦の言葉こそ、「Think Globally Act Locally 地球規模で考え、足元から行動する」環境問題への関わり方への視点を示しています。

「水の鮮度は、その国の文化指標」といわれます。大和川クリーンキャンペーンの合言葉は「流れは未来に続く」です。

大和川クリーンキャンペーンにみる 子どもたちの認識の変化について

黒田伊彦

第8回大和川流域委員会

8. 大和川を好きに なっていく 子どもたち

1985年に開始した時の
作品募集ポスター



①. 絵

1985年 第1回
大和川クリーンキャンペーン
絵画コンテスト最優秀賞
大和郡山市昭和小学校
中津智美さんの作品
〔第2回作品募集ポスター〕
に使用された



第8回大和川流域委員会



優秀賞「大和川工事事務所長賞」
大阪市立加賀屋東小学校5年

相馬 尚史 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン'91

絵と作文作品集;大和川工事事務所」

第8回大和川流域委員会



最優秀賞「大阪府知事賞」 5才 中野 晃伸 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン'93
絵と作文作品集;大和川工事事務所」
第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞 「大和川でつかまえたカニ」

奈良市立佐保川小学校5年 坂東 幸治 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2002
大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所」
第8回大和川流域委員会



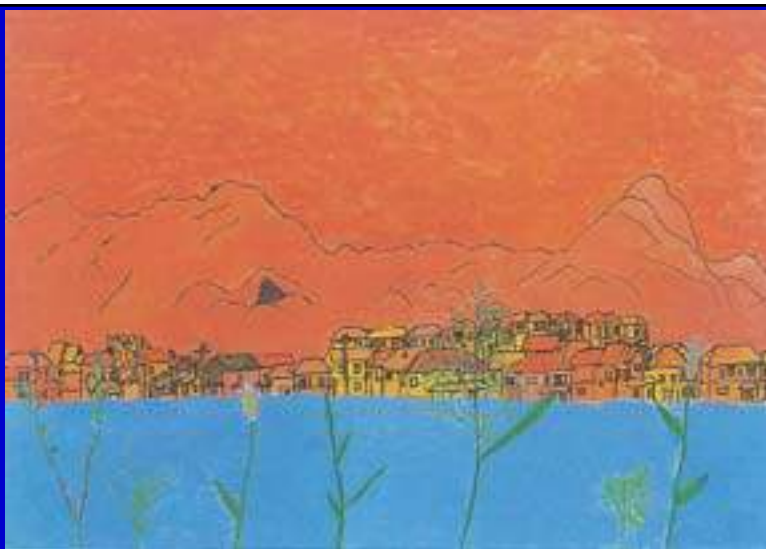
大阪府知事賞「橋から見たいつもの風景」

藤井寺市立藤井寺小学校 6年 須山 尚貴 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞「大和川を大切にしよう」

広陵町立真美ヶ丘第二小学校 5年 縫 愛祐美 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



金賞「大和川の赤い鉄橋」

斑鳩東小学校 4年 米田 紘貴 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2000

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所」

第8回大和川流域委員会



大阪府知事賞「ぼくらの大和川」

大阪市立安立小学校 6年 今城 直也 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2001

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所」

第8回大和川流域委員会



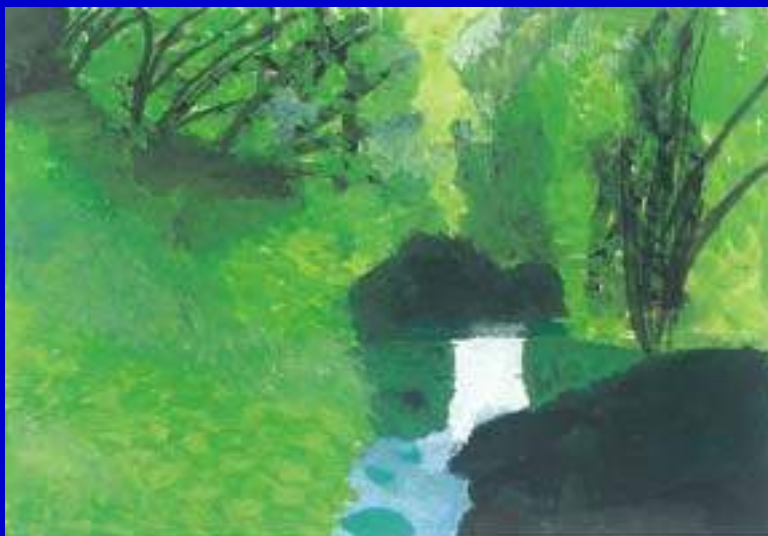
流域市町村長「みんなの大和川」

大阪市立矢田東小学校 6年 古山 沙織 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2001

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会



大阪府知事賞「たき」

大阪市立東粉浜小学校 4年 山口 望 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞「大和川クリーンキャンペーン」

三郷町立三郷小学校 3年 高岡 晋三 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2001

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞「川で遊ぶ」

王寺町立王寺幼稚園 年長 井戸 星 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会

②. ポスター

大阪府大阪市 中学校3年生
の作品

1986(昭和61)年

出典;「わたしたちの大和川」
;わたしたちの大和川研究会」



第8回大和川流域委員会

ごみを捨てるな



大阪府知事賞「大和川」

大阪狭山市立狭山中学校 2年 林 悟 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所」

第8回大和川流域委員会

奈良県知事賞

「みんなの力でかなえよう」

王寺町立王寺北小学校 3年

井阪 若菜 さんの作品

出典：「大和川クリーンキャンペーン2002
大和川【絵・作文・写真】コンクール
入賞作品成果集；大和川工事事務所」



第8回大和川流域委員会

奈良県知事賞

「大和川はいのちの川」

王寺町立王寺北小学校 4年

井阪 若菜 さんの作品

出典：「大和川クリーンキャンペーン2003
大和川【絵・作文・写真】コンクール
入賞作品成果集；大和川河川事務所」



第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞「ゴメンネ!! 汚しちゃって」

大和高田市立普原小学校 1年 古市 亜門 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



大阪府知事賞

「大和川と遊ぼう」

堺市立八下中学校 3年

古田 真珠 さんの作品

出典;

「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール
入賞作品成果集;大和川河川事務所」

第8回大和川流域委員会

③. 作文

おじいちゃんがたおれたよ。
いつもげんきなおじいちゃんがたおれたよ。
たおれるまえのにちようび、おじいちゃんとおばあちゃんが、
やまとがわにさんぽにいきました。
おじいちゃんは、とちゅうさんぽをやめてずーとずわっていた
みたいです。おばあちゃんはようすをみながらそのあいだ、や
まとがわをそうじていたみたいです。
おかあさんは、「おばあちゃんがよいことをしたのでおじいち
やんのいのちが、たすかった」といってます。
わたしは、おじいちゃんのたんじょうびかいができて、おいし
いケーキがたべれて、とってもうれしかったです。

大阪府知事賞「おじいちゃんのたんじょうび」 堺市立湊西小学校 一年 伊良波 幸奈 さんの作品

出典；「大和川クリーンキャンペーン2001

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集；大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会

大阪府知事賞 「ゆかちゃんと大和川」 堺市立登美丘小学校 4年 牧村 勇志 さんの作品

出典；
「大和川クリーンキャンペーン2002
大和川【絵・作文・写真】コンクール
入賞作品成果集；大和川工事事務所」

ゆかちゃんとは、ぼくの、お母さんの妹です。ぼくが三才の時に、重い病気
に負けて、死にました。ぼくは、ゆかちゃんが、大好きだった。いっしょに、デ
ィズニランドに、行ったり、キャンプに行ったり、スキー、海にも行きました。
ゆかちゃんが天国へ、行ってからは、ぼくのことを、ずっと、覚えてくれ
ています。ぼくが、プールで、おぼれた時や、病気で、入院した時や、ケガをし
た時でも、ゆかちゃんが、守ってくれました。

そのゆかちゃんが、毎年おぼんに帰ってきます。そして、おぼんが終わると、
天国へ帰って行きます。

おぼんの時に、ぼくは、ゆかちゃんと天国へもどれるように、鳥渡
りに川に渡しに行きました。その川が大和川です。ぼくは、初めて大和川の近
くに下りていき、川を見たら、ゴミがいっぱいで、とって水がきたなかった
です。だから、おそなえものとかを流す時に、ゴミにひっかかって、うまく流
れず、ちゃんと、天国へ帰れるか心配しました。

他の人たちのも、ゴミにひっかかったりして、止まっているのが、ありまし
た。その時ぼくは、思いました。大和川が、どうして、ゴミだらけでできたのしん
だろうか。ぼくは大和川にゴミをまてる人を見たら、はらがたちます。おぼん
がすんで、天国へ帰る人たちが、ゴミのないきれいな水の大和川を流って、天
国へ帰れるようになってほしいと思います。

今年もまた、おぼんに大好きなおゆかちゃんが帰ってきます。

みんなて、力を合わせて、大和川をきれいにしたいと、思います。

第8回大和川流域委員会

奈良県知事賞

「素肌美人の大和川へ」

桜井市立桜井西中学校 1年

田中 駿 さんの作品

出典;

「大和川クリーンキャンペーン2002
大和川【絵・作文・写真】コンクール
入賞作品成果集;大和川工事事務所」

母は時々、古い美や装を連れて、田原本の大和川沿いにある公園に遊びに行く。その公園には、人工の小川があり、そこで美や装は水遊びをするのだ。7月の初めの土曜日に母が僕に「大和川の写真とりに連れて行こうか。今年もクリーンキャンペーンに出すのでしょう。いいところ見つけたよ、あーくんやピオリヲ(妹の愛称)も人工の川でも母で遊ばされるから、いっしょに行こうよ。」と連れて行ってくれた。

でも、公園の小川には、水は流れていなかった。どうやら降水量の不足のため断水していたらしい。大和川の水の量も少なかった。それよりも、草により、大和川は、とても汚かった。「お母さん、こんな汚い川とってって写真コンクール出されへんよ。これなら大和川のしほのそ川の写真とって遊った方が百倍ましや。」と、つい母にやつあたりしてしまっ。母大好き人間のみひるは「いつかは、もっともっと流れててキレイやぬん!! お母さんいにあるんは綺麗や!!」と僕にくっついてかかった。どうやらいつもは本当にキレイに見えたらしい。でも水かさが減り、川の底にたい積していたゴミが姿をあらわしていたのだ。

それにもまして、今日は本当にゴミがたくさん(大きなダンボールばこや、ゴミのつまった黒いゴミぶくろ、ペットボトルや空き缶も。)浮いていた。いつもなら流れて視界から見えるのだろうが、今日は流れがない。いつもでもそこにある。近くのおじさんも「それがやったんや。」と怒っていた。

結局、流れているゴミはともかく、沈んでいるたくさんゴミは何?いつもだって大和川は汚いのだ。水量が多いときはキレイに見えていただけなのだ。川の底はゴミだらけ。でも水かさの浄化槽でこまかしていたのだ。母は「素肌美人が一番。」とよく言う。大和川だって、スピンがキレイじゃないとダメだと思う。僕らの力で大和川を素肌美人にしてあげないといけないと思いました。

第8回大和川流域委員会

ぼくがかよっていたようちえんのえんちよう先生は、初瀬川というところに住んでいました。そこは、やまと川のしほです。しほのはせ川は、とてもきれいなのになんでやまと川は、きたないのでしょうか?

それは、人がかよさずからです。ぼくのかぞくはやまと川クリーンキャンペーンに3回さんかしたことがあります。そのおかげでかわったこと。兄ちゃんはボランティアでやまと川のそうじをしました。ぼくとおとうさんはたべものをのこさずたべます。兄ちゃんとはくはえのぐやスミを水でながさんでかみでふきます。おかあさんはふるののこりゆでせんたくします。せんざいじゃないで、せっけんにします。おはごみにたします。よこれたさらはティッシュでふいてから、グリーンキャンペーンでもらったアクリルタワシだけであらいます。いもうとは、3さいなのでなんもやってませんが、ゆるしてね、やまと川。

そしてかわらにパーベキューにいくときもせいのようは、みんなきってタッパーにいれて、あとはやくだけにします。そしたらごみがでません。

ぼくがほしいなのは、みんながちよっとずつどりよくすれば、やまと川もはせ川みたいにきれいになれるということです。

やまと川のちかくのひとにも、はせ川みたいなきれいなやまと川をみせたいです。

奈良県知事賞 「みんなの力で」

桜井市立桜井西小学校 2年 田中 海洸 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所」

第8回大和川流域委員会

④. 写真



最優秀賞「水辺」 森田 ミツエ さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン」97

「絵と作文・写真」作品集;大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会



近畿地方建設局長賞「河原の調べ」才脇 信吾 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン」98

「絵と作文・写真」作品集;大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会

金賞

会社員 47歳

寺垣 雅彦 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン'99
成果集;大和川工事事務所」



第8回大和川流域委員会



大和川工事事務所長賞 「考えられぬ産業廃棄ごみ」

滝川 康雄 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2002

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所」

第8回大和川流域委員会



近畿地方整備局長賞「初夏の潜水橋」

平岩 千典 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



大和川クリーンキャンペーン審査委員長賞「ヒロイン」

阪本 浩志 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2003

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



大和川河川事務所長賞 「美しくなりつつある大和川」

河野 信行 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



奈良県知事賞 「朝靄」

東 隆司 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



大阪府知事賞 「雪の日」 橋本 和子 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



中 甚兵衛賞 「大和川点描」 岡林 功 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会



金賞「無心(A)」61歳 和田 貞夫 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2000

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所」

第8回大和川流域委員会

大和川河川事務所長賞

「メダカとり」

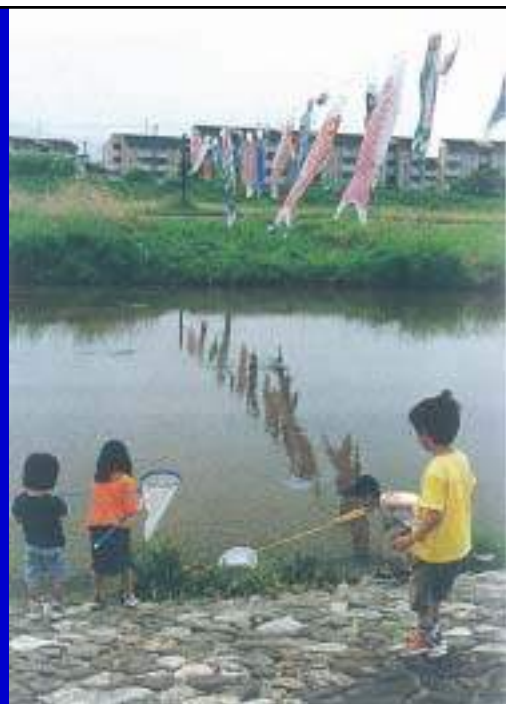
今泉 智貴 さんの作品

出典;

「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール

入賞作品成果集;大和川河川事務所」



第8回大和川流域委員会



大和川工事事務所長賞 「涼しさを求めて」 平松 節郎 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2002

大和川【絵・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川工事事務所

第8回大和川流域委員会



大和川河川事務所長賞 「古都原野に地下10m広大な浄化施設」
滝川 康雄 さんの作品

出典;「大和川クリーンキャンペーン2004

大和川【絵・ポスター・作文・写真】コンクール入賞作品成果集;大和川河川事務所

第8回大和川流域委員会

9. 大和川を科学する子どもたち

総合学習の時間にクラス、学年の集団で学習し、パソコンインターネットで情報を集めて調査・研究するように広がり
と深まりが出てきている。

第8回大和川流域委員会

10. 大和川をきれいにするために

大林宣彦監督の映画「水の旅人」で水の精の身長17センチの少名彦が主人公の悟少年に語りかける場面があります。

少名彦「子どもはなぜ背が低いか知っておるか」

悟 「う、うーん」

少名彦「それはな、大地に近うて、自然の声がよく聞こえるようにじゃ。そして自然と交わした約束をどれだけ守っておるか、それをためされるため、大人になって、大きくなって、地面からどんどん離れていくのじゃ。

だからのお、子どものうちに、よく聞いておくのじゃ、大地の歌」

第8回大和川流域委員会

この少名彦の言葉こそ、「Think Globally Act Locally 地球規模で考え、足元から行動する」環境問題への関わり方への視点を示しています。

「水の鮮度は、その国の文化指標」といわれます。大和川クリーンキャンペーンの合言葉は「流れは未来に続く」です。